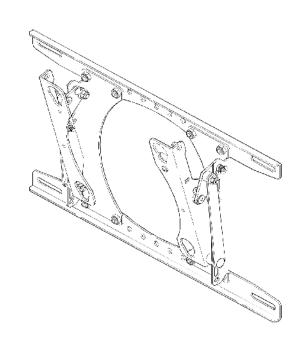
取扱説明書

傾斜角度調整式壁面取付けタイプ中型 FPD 用マウント

型番　MTR-U

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- ●お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、少なくともディスプレイおよび金具の合計重量の５倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- ●作業は必ず２人以上で行ってください。
- ●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください

同梱品一覧

MTR-U は、MTR-6000 型壁マウントと MSB-U 型ディスプレイブラケットをセットにした商品です。

■ MSR-6000

壁掛金具本体	1
ラッチフラッグ	1
ビス	1
ナット	1

■ MSB-U

ディスプレイブラケット	1 式
A) 10-24×1/2 六角ネジ	8
B) M8-16mm ネジ	6
C) M8-20mm ネジ	6
D) M8-35mm ネジ	6
E) M6-16mm ネジ	8
F) M6-20mm ネジ	8
G) M6-35mm ネジ	8
H) M5-16mm ネジ	8
I) M5-25mm ネジ	8

J) M5-40mm ネジ	8
K) M4-16mm ネジ	8
L) M4-25mm ネジ	8
M) M4-40mm ネジ	8
N) 0.75x0.25 ワッシャー	8
O) 20mm スペーサー	8
P) #10 ワッシャー	8
Q) 0.318x0.78 スペーサー	8
R) 0.250 ワッシャー	8

安全上のご注意	ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

▲警告
作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

▲警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

▲警告
取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

▲警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定ネジは、付属しておりません。壁の材質や構造に適合したネジをご使用ください。

▲警告
開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わう場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

▲警告
作業中ピンチポイントに注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

▲警告
ディスプレイの取付作業が行うとき以外、Q ラッチが確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、絶対に Q ラッチでディスプレイを固定してください。

▲注意
運送による損害される可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設　置　の　前　に

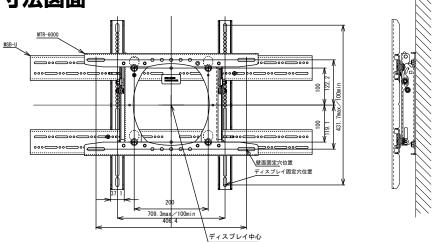
■設置場所について

- 壁面は総合荷重に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、壁掛けユニットとディスプレイの質量を確認のうえ、壁面の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取り付けは行わないでください。幅木や受け木、天井吊り金具には取り付けないでください。
- コンクリートの壁に取り付ける場合は総合荷重に十分に耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

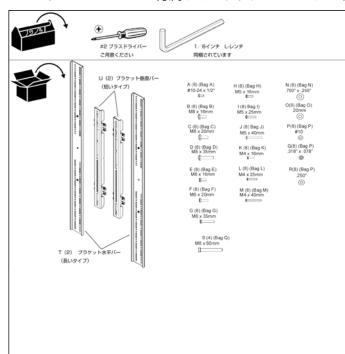
■設置方法

1. 各種の壁に対応する市販のアンカー類およびネジ等を４組以上用意してください。
2. 本取扱説明書の安全上のご注意の設置場所についてをよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. 図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。
4. 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
5. 壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各２ヵ所以上にバランスよく行ってください。

■MTR-U の寸法図面

壁面固定は、壁補強位置に合わせて長穴の範囲で設置可能ですので、左右の位置調整が可能です。

組　立　手　順

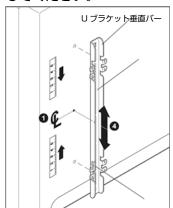
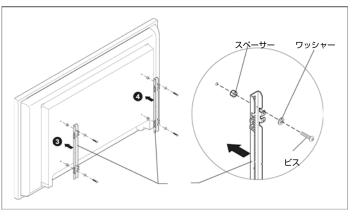
■付属ブラケット（MSB-U）の組立手順

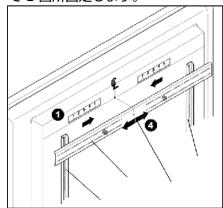
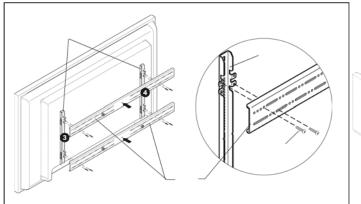
1. 本製品には、付属ブラケット（ディスプレイ側の金具：MSB-U) が同梱しています。
   下記の図の内容物が揃っているか確認してください。
   1/8 インチ -L レンチは付属しています。+2 のプラスドライバーをご用意ください。

記号	種類	名称	規格	数量
	工具	L レンチ	1/8 インチ	1
A	ビス	ブラケット組立用	#10-24x1/2”	8
B	ビス	ディスプレイ固定用	M8 X 16mm	6
C	ビス	ディスプレイ固定用	M8 X 20mm	6
D	ビス	ディスプレイ固定用	M8 X 35mm	6
E	ビス	ディスプレイ固定用	M6 X 16mm	8
F	ビス	ディスプレイ固定用	M6 X 20mm	6
G	ビス	ディスプレイ固定用	M6 X 35mm	8
H	ビス	ディスプレイ固定用	M5 X 16mm	8
I	ビス	ディスプレイ固定用	M5 X 25mm	8
J	ビス	ディスプレイ固定用	M5 X 40mm	8
K	ビス	ディスプレイ固定用	M4 X 16mm	8
L	ビス	ディスプレイ固定用	M4 X 25mm	8
M	ビス	ディスプレイ固定用	M4 X 40mm	8
N	スペーサー	ディスプレイ固定用	0.75” X 0.25”	8
O	スペーサー	ディスプレイ固定用	20mm	8
P	スペーサー	ディスプレイ固定用	#10	8
Q	スペーサー	ディスプレイ固定用	0.318” X 0.78”	8
R	スペーサー	ディスプレイ固定用	0.25”	8
S	ビス	ディスプレイ固定用	M8 X 60mm	6
T	金具	ブラケット水平バー	長いほう	2
U	金具	ブラケット垂直バー	短いほう	2

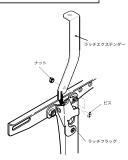
※　添付品の封入内容は性能向上・対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

2. まず、ディスプレイを傷つけないように安定した台に背面が上になるようにのせ、付属スタンドがついている場合は、ディスプレイの取扱説明書をご覧になり、取りはずしたあと、<U> ブラケット垂直バー（短いほうの金具）をディスプレイの縦方向にあてがい、ディスプレイの壁固定用ビスの位置に、ディスプレイの中心が、金具の切り欠きに近くなるように配置し、付属のディスプレイ固定用ビスから、ディスプレイに合ったものを用いて、ネジ止めします。

   ディスプレイの背面に突起がある場合は、付属のスペーサーを利用して、突起を避けるように取付けます。

   ビスはサイズと長さが多くのディスプレイに対応できるよう各種封入しておりますが、内部基板に衝突しない範囲で、ブラケットとスペーサーの厚みを含めて、ディスプレイの中に 15mm 程度は入っていくものを選択してください。

3. つぎに、<T> ブラケット水平バーを図のように、<U> ブラケット垂直バーのくぼみがあるところに配置して、ディスプレイの中心が長い金具の中心にあるひし形のプレス穴に合致するように、<A> ブラケット固定ビスで８箇所固定します。

完成例

■設置手順

4. MSB-U ブラケットを取付けたディスプレイを持って、壁面に取付けた「MTR-6000」の４ヵ所のスロット穴に、ブラケットのノブが入るようにしてください。

※ディスプレイを持ち上げる際は、２人以上で細心の注意を払ってください。スロット穴（４ヵ所）に確実にノブ（４ヵ所）が引っ掛かっていることをご確認ください。不完全に入っている場合は、落下の原因になります。

5. 付属のラッチエクステンダーを取り付けますと、大型ディスプレイでのラッチ固定の操作が容易に行えます。

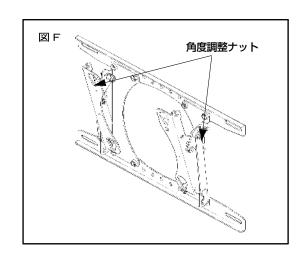
傾斜角度調整

■傾斜角度調整について

1)1/2 インチのソケット／レンチを使って、壁面マウントのアームにある角度調整ナット（2ヵ所、図 F 参照をゆるめて、角度を調整してください。

> **注意** 傾斜角度調整を行うときは、ナットをゆるめるだけ、絶対にナットをマウントから
> 外さないでください。ディスプレイの落下などの事故やけがの原因となります。

2) ご希望の角度に調整して、角度調整ナット（2ヵ所）を締めてください。

> **注意** 角度調整ナットを過度に締めすぎないでください。金具が極度に摩耗して、傷害を受ける原因となります。

ディスプレイを外す

1) ディスプレイの電源をオフにして、全てのケーブルを外してください。

2) Q ラッチを解除してください。

3) ディスプレイを持ち上げてから、マウントをスロットから外してください。
   ※作業は必ず２人以上で行ってください！

輸 入 発 売 元

●システム販売事業部 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3 （勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-4601 FAX 03-3532-4623
●イベント映像事業部 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3 （勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-3641 FAX 03-3532-3645
●名 古 屋 支 店 〒460-0012 名古屋市中区千代田３-３１-２５
TEL 052-322-5791 FAX 052-322-5843
●大 阪 支 店 〒550-0021 大阪市西区川口４-７-２５
TEL 06-6583-9013 FAX 06-6583-5644

●本 社 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3 （勝どきサンスクェア9F）

http://www avc co jp/